

## 2016年度 事業計画・予算

### 1. グッド・トイ選考事業

担当理事:善本眞弓

「グッド・トイ2016」が決定

事業 30 年の節目に向けて選考もスタート

5月14日にグッド・トイ 2016 最終選考会が行われた。6月11日には、選定証授与式が行われる予定である。さらにグッド・トイ 2017 については、グッド・トイ選考の 30 年の節目にもあたるため、これまでの選考の反省をふまえ、選定のあり方、おもちゃコンサルタントのさらなる参加、グッド・トイにふさわしいおもちゃのあり方について検討を進めながら、選考を行っていきたい。

なおグッド・トイの普及を図るために、昨年と同様の新選定玩具の貸出制度「グッド・トイ Cafe」を実施し、グッド・トイ委員会支部主催でのグッド・トイ展示会や販売店でのグッド・トイの普及・浸透施策なども計画している。

### 2. 移動おもちゃ美術館事業

担当理事:曾我部晃

今年度も多くのキャラバンを開催

新たなセットの制作も

開催数は前年度と比べ、若干減となる見込み(昨年度行った「木づかいキャラバン」がなくなるため)。今年度はキャラバンセットへの新たなおもちゃの導入を含む、リニューアル計画を具体的に進める予定である。さらには、キャラバンの地方開催が、地方会員にとって、これまで以上に学びの場、交流の場となるような試みを行っていく。また、東京おもちゃ美術館監修で制作された西栗倉キャラバンセット及び宮崎キャラバンセットの積極的活用とともに、新たにオークヴィレッジとの連携による「オークヴィレッジ キャラバンセット」も完成予定となっている。

#### 【開催予定】

5月3～5日	神奈川県・横浜そごう9階市民フロア	8月6～7日	奈良県吉野町
5月6～8日	茨城県・イオンタウン守谷	8月20～21日	東京都檜原村
5月28～29日	奈良県・三宅保育園	9月3～4日	千葉県千葉市
6月18～19日	福島県塙町	9月10～11日	秋田県由利本荘市
6月25～26日	福井県福井市	9月24～25日	島根県松江市
7月2～3日	愛知県豊田市	10月22～23日	富山県氷見市
7月8～9日	兵庫県篠山市	1月14～15日	京都府木津川市
7月16～17日	日福島県国見町	2月25～26日	石川県金沢市
7月30～31日	日群馬県みなかみ町		

その他、秋田県藤里町、山形県南陽市、京都府京都市、山口県長門市、福岡県うきは市等で開催検討中

#### 森のおもちゃ美術館

日時:2016年5月20日～22日 場所:新宿御苑

第11回 ロハスデザイン大賞 2016 新宿御苑展の中の一隅に設えた森のおもちゃ美術館では、例年通り日本各地から木のおもちゃが大集合し、「見て、ふれて、遊べる」をモットーに、3日間楽しんでいただくイベント。これまで通り、ワークショップや遊びを通じて、日本の森を考えるきっかけにもらえる機会としたい。今回はウッズスタート企業や自治体に参加いただき、活動認知に協力いただく。またサポーターの半日シフトを導入し、より多くの方に気軽に参加できるイベントとなるよう計画している。

### 3. 子育て・世代間交流事業

トイコンのおもちゃの広場年間 800 回超  
まつりをトイコンの活動発表の場に

#### ① 子育てサロン「おもちゃの広場」 (担当理事:石井英子)

北海道から沖縄県まで、年間 800 回以上の広場が開催予定である。「おもちゃの広場交流セミナー」の開催により、広場開催者同士の交流により地方で共同開催が行われるなどの繋がりが生まれており、今年度も開催予定。新たに開催者向けのメーリングリストを立ち上げ、開催者間での情報交換もできるようにする。



#### ② 東京おもちゃまつり (担当理事:多田純也、曾我部晃)

開催日:10月15、16日 会場:東京おもちゃ美術館+四谷ひろば

例年同様、多数のおもちゃコンサルタントの方に出展いただくだけでなく、当日の参加者増に向けて広報活動に力を入れる。また、100名以上のボランティアスタッフとともに、より実りある東京おもちゃまつりの実施を目指す。昨年度と同様、校庭も使用して実施。また「森のめぐみの子ども博」も同時開催。

### 4. 病児の遊びとおもちゃ委員会

担当理事:荻須洋子/二瓶健次

より多くのボランティアが関われる仕組みづくり

活動先も5病院増加

#### ① 院内ボランティア活動

前年度から続くボランティア活動者を増やす試みを継続して行っていく。また、グループでなく会員個人として行われている病院内での活動に対しても、何かしらの支援措置ができないか検討を行う。

【継続】

国立成育医療研究センターおもちゃライブラリー、神奈川県立こども医療センター、千葉大学医学部附属病院、中川の郷療育センター、東京西徳洲会病院、杏林大学医学部附属病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院、東京医科歯科大学医学部附属病院、東京女子医科大学病院わかまつ学級、愛育病院

【2016年度新規】

東京都立小児総合医療センター、青梅市立総合病院、東京大学医学部附属病院、さいわいこどもクリニック(立川市)、埼玉医科大学国際医療センター、大阪市立総合医療センター

#### ② セミナー

例年のとおり、下記3つのセミナーを開催予定。

秋頃 「おもちゃコンサルタント向け スキルアップセミナー」

会場:東京おもちゃ美術館

秋頃 「第2回 病児の遊びとおもちゃケア 沖縄フォーラム」

(※スタディーツアーと組み合わせる)

2017年3月5日 「第12回 病児の遊びとおもちゃケア」

会場:国立成育医療研究センター

#### ③ ホスピタル・トイ・キャラバン

年度内に 2~3 回の開催を予定。熊本の被災地支援も視野に入れながら開催地の選定を行う。



## 5. 人材育成事業

担当理事：稲葉恭子

社会人向けの開催充実のインストラクター

通信教育は受講中から密な関係を構築

### ① おもちゃインストラクター養成講座

今年度もさらに新規開催地を増やしていくとともに、おもちゃコンサルタント養成講座への誘導を積極的に勧める。まずはおもちゃ美術館での開催を年 10 回程度予定している。また、地方では、12 地域(広島/秋田/山口/富山/岐阜/北海道/静岡/愛知/愛媛/青森/熊本/福井)での開催を予定している。また、香港でも現地教育系団体の依頼のもと開催される予定。加えて修了生を対象としたフォローアップセミナー制度を立ち上げ、長野/広島/秋田/山口/大阪/愛媛/福井の7カ所で開催予定。

### ② おもちゃコンサルタント養成講座

通学・通信ともに、さらなるカリキュラムの充実を図る。また、イベントや研修会等への呼びかけを通じて受講生との接点を多く持つようにする。

### ③ おもちゃコンサルタントマスター養成講座

地域でおもちゃを通した社会貢献を担える中心的リーダーを育てるため、より実践的なグループワークを行うことで、より深い学び合いを目指す。

## 6. 出版事業

理事：菊池貴美江

『おも遊』のテーマは人形

フリーマガジンも定番化

『おもちゃで遊ぼう』と『グッド・トイガイド』の他、次年度に向けて新たな情報発信の方法について検討を開始する。

『おもちゃで遊ぼう』21号 7月発刊予定

『グッド・トイガイド 2016-2017』8月発刊予定(フリーマガジン)

## 7. 会員活動支援

会員の活動を全力支援

支部に限定せず、各地域での取り組みを応援

全国各地で活動を行う、もしくは活動を始めたい会員を支援するために、活躍の場の提供及び会員間の交流促進を目的とした以下の事業に注力する。

### ① 地域グッド・トイ委員会

支部と本部との連携を強めるために、あらゆる機会を通じて事務局スタッフあるいは理事を支部活動へ積極的に派遣する。また一昨年度始めた新たな支部活動の支援(支部への講師派遣制度、支部のぼりの支給、支部支援金の創設)をさらに充実させるとともに、昨年度からスタートした「グッド・トイ cafe」(新認定のグッド・トイの支部イベントへの貸出)も継続して行い、支部活動の活性化を図りたい。また木育キャラバンやおもちゃインストラクター養成講座の支部開催等を通じて、東京周辺以外の会員の方々の活躍の場を確保するとともに、地方会員のネットワークの強化を図り、支部活動の活性化及び支部の組織化につながるようにしていきたい。なお例年通り6月10日・11日には支部長会議を開催する。

### ② 地方会員の交流の場の積極的活用

地方でのおもちゃインストラクター養成講座等の開催のために理事や会員あるいは事務局スタッフが赴いた際に、積極的に地方会員との研究会や交流会の場を設定することで、地方会員のニーズを聞き出したり、NPO 法人の事業の説明もしながら、情報交換、会員同士の交流の場、そして特に会員のフォローアップ、研修の場として活用する。今年度は、キャラバンの開催時にも同様のことを行い、研修の場としての位置づけをより明確にする。

## 8. 東京おもちゃ美術館事業

担当理事：菊池貴美江／中村佳子

今年のリニューアルは「あかのへや」

企画展のテーマはアジア

### ①全体状況

現状の入館者数を維持しつつ、新しい仕組みづくりに着手する1年にする。おもちゃ学芸員と赤ちゃん木育サポーターの統合をきっかけとしたよりよいボランティア制度の確立、生涯教育の場としてのおもちゃ学芸員のフォローアップ制度の検討、国内外からの様々な研修や視察が増えている中での用途別団体受け入れシステムの見直し、スタッフ各人の専門性の強化に取り組むたい。

「おもちゃのまち あか」の一部リニューアルは必須事項として昨年に引き続き検討を進めている。また、おもちゃ学芸員以外に、年間100名近くの一般ボランティアの参加があるため、その活動を断片的に終わらせず点と点を結ぶアプローチにすることで、会員及び支援者を増やしていく方法を検討したい。さらに、館内什器の整備により館内環境の美しさを維持する。

### ②ボランティア(おもちゃ学芸員)

赤ちゃん木育サポーターをおもちゃ学芸員制度に統合する。また、ボランティアの持つ一人ひとりのスキルをさらに高められるようなフォローアップ研修の機会を設け、誇りを持って活動できることを目指す。おもちゃ学芸員の見せ場となるイベントの充実、独自の研修会(おはなし組木、手づくりおもちゃなど)の新規開拓も含めて開催を行っていく。



### ③企画展

「中国玩具とアジアのおもちゃ」 4月16日～9月25日

「木のおもちゃ20作家展5」 10月1日～2017年1月9日

「中国玩具とアジアのおもちゃ2」(再展示) 2017年1月14日～4月9日

## 9. 木育推進事業

担当理事：多田千尋／蛇谷秀明

自治体・企業との連携に、園も加わり

ウッドスタートを全国運動として広げる

### ①林野庁補助事業

今年度も林野庁補助事業「新たな木材需要創出総合プロジェクト事業」のうち「地域材利用促進」のうち「木づかい・森林づくり活動の全国的な展開」のうち「(1)木づかい運動を促進するための総合的普及啓発」の「木育活動支援」を申請し、受託が決定した。(総額1150万円)。その中で下記事業を行う予定である。

#### ○木育イベント事業

- ・森のおもちゃ美術館／森のめぐみの子ども博／木育キャラバンの開催(前掲)
- ・木育円卓会議の開催 — 富山県氷見市、奈良県吉野町、山口県長門市などで開催予定。

#### ○木育インフォメーション事業

木育に関するポータルサイト「木育ラボ」をさらに充実させ、全国の木育の情報を収集、発信する場としていく。

#### ○木育推進のための委員会の開催

川上から川下まで、多様な専門家を木育推進委員に任命し、木育事業の取組に対するアドバイスをしていただく。

#### ○木育人材育成事業

・木育インストラクター養成講座の開催

各地域で木育推進の推進力となる人材を育成するための講座を開催する。全国3ヶ所で開催を予定している。

・森の恵みの保育環境セミナーの開催

保育環境の中に地域材を取り入れ、木育の活動を推進していくために、その意義や具体的なプログラムを学ぶための研修セミナーを開催する。東京都との共催。

#### ○木育ネットワーク化事業

・木育ゼミナール、おもちゃ製作セミナーの開催

昨年に引き続き、木育先進地域のキーパーソンの交流の場として、2回の開催を予定。さらにゼミナールと並行して、地域材を活用したおもちゃの開発、製作、販売について学ぶことに特化したセミナーを開催する。

・第4回木育サミットの開催

今年度は2月に東京都江東区で開催予定。木場にある老舗木材会社である長谷萬の副社長を実行委員長に迎え、これまで以上に幅広い方々に集まっていただき、参加者数も過去最高になるように努力する。

## ②ウッズスタート事業

ウッズスタート「自治体100×企業100プロジェクト」を推進し、誕生祝い品制度の導入を軸として、ウッズスタートネットワークを普及させていく。具体的には以下の通り。

#### ○誕生祝い品制度

【自治体】今年度内のウッズスタート宣言を検討しているのは以下の自治体である。

福島県塙町・群馬県みなかみ町・長野県東御市

長野県木曾町・長野県大桑村・岐阜県大野町

奈良県吉野町・島根県邑南町・徳島県那賀町・山口県長門市・熊本県水俣市など

#### 【企業】

ウッズスタートネットワークのさらなる充実を図るためには、企業の参画が不可欠であり、木育推進委員会メンバーを軸に、企業版ウッズスタートパンフレットを活用しながら、各企業がウッズスタート宣言するように積極的に働きかけていく。現段階で今年度内の宣言を検討しているのは、以下の企業である。

タマホーム・太田木材・高倉木材・一條ランバー・パルシステム神奈川ゆめコープ・グラントイーワンズ

#### 【保育園等】

保育園、幼稚園等における木育推進を目指し、各園においてもウッズスタート宣言するように働きかけを行う。

#### ○赤ちゃんサロン木育化事業

幼保園、子育て支援センター、商業施設、美術館など、子どもたちが過ごす場への地域材の活用、木育の取組の推進、人材養成等に関して、積極的に監修、関わりをもっていく。具体的には以下のような取組が予定されている。

#### 【自治体】

原則としてウッズスタート宣言の中での取組として進めている。単に地域材を使用して「木質化」するだけでなく、そこに木育インストラクターや木育研修を受けた「人」を派遣して、木育の取組を行う「木育化」を目指す。

現在、取組を進めているのは以下の通り。

・秋田県由利本荘市：旧鮎川小学校の校舎を利用した「おもちゃ美術館」設立計画への関わり

・福島県国見町：道の駅に設置されるキッズコーナーの監修

・東京都豊島区：「パパママ☆すぽっと」の設立計画への関わり

・岐阜県：岐阜県立「ぎふ森の恵みのおもちゃ美術館」の監修



- ・広島県府中市:大型児童文化施設内のキッズコーナーの監修
- ・広島県三次市:屋内遊具施設への関わり(人材育成・おもちゃ選び)
- ・山口県長門市:道の駅に設置されるキッズコーナーの監修
- ・宮崎県日南市:子育て支援センターの監修
- ・鹿児島県長島町:多世代交流施設の監修
- ・沖縄県国頭村:姉妹館「やんばる森のおもちゃ美術館」のスタッフと交流及び運営面での監修 など

#### 【企業】

企業からの依頼を受けて、東京おもちゃ美術館監修で、マンションや商業施設内に木育空間を設置する計画がある。

自治体同様、単に「木質化」するだけでなく、そこに木育の研修を受けた「人」をつけて、木の空間、木のおもちゃを活用した「木育の空間」にすることが、私たちの関わる条件としていく。現在、取組を進めているのは以下の通り。

- ・イオン :リニューアルされる東戸塚店内の一面に赤ちゃん用木育広場を設ける予定。
- ・良品計画:引き続き、全国の店舗に木育広場を設置する予定。
- ・サミット:木育おもちゃセットの寄贈(豊島区で実施)
- ・三菱地所レジデンス:西新宿(継続)及び国分寺タワーマンションの共用部分でも木育化を予定。

## 10. 被災地支援

担当理事:多田千尋/多田純也/曾我部晃

飯舘村、相馬市に遊びを届け

熊本地震被災地でも活動

### ①東日本大震災「あそび支援隊」

今なお全村避難を強いられている福島県飯舘村への支援を引き続き行う。今年度は福島市内に設立された子育て支援センター「もくもく」を活動場所として、イベントの実施、手づくりおもちゃのワークショップの開催とともに、例年通りミニ木育キャラバンの開催も行っていく予定である。

また昨年度に引き続き、福島県南相馬市でのホスピタル・キャラバンも実施し、被災地の病児へのおもちゃ・遊び支援も行う予定である。

### ②熊本地震

4月に起きた熊本地震に際し、館内及びホームページ等での告知を通じて、支援金を募集する。支援金の使途については、まずは当法人と関係性が深い組織、団体に対して、緊急的に必要な物資を送り届けるために使う。その上で、情報収集を行い、必要な時期に、おもちゃ、遊びを通じた支援を行う予定。

## 11. 国際交流

担当理事:多田千尋

### ①ミャンマー教育支援「BOOK & TOYライブラリー100」

小学校への図書とおもちゃのミニライブラリーの寄贈第2弾を6月に現地のBAJスタッフの手により実施予定。また、「大阪マラソン」の寄付先としても採択され、チャリティーランナーの募集などをBAJと協働をしながら行っていく。(協働団体:認定NPO法人ブリッジ・エーシア・ジャパン)

### ②台湾・香港との交流

台湾おもちゃ図書館協議会と連携をしながら、台湾での移動おもちゃ美術館事業の開催に向けての可能性を引き続き探る。また香港からのインターンシップの受入を年度内に予定している。

特定非営利活動法人  
日本グッド・トイ委員会

2016年度 予算

活動計算書

2016年4月1日から2017年3月31日まで

科目	2015年度 決算	2016年度 予算	実績比	差引
I 収益				
1. 受取会費				
正会員受取会費	9,325,000	9,600,000	103%	275,000
賛助会員受取会費	500,000	700,000	140%	200,000
2. 受取寄附金				0
受取寄附金	1,858,929	2,100,000	113%	241,071
3. 受取助成金等				0
受取民間助成金及び補助金	18,925,800	13,800,000	73%	-5,125,800
4. 事業収益				0
(1)グッド・トイ選定のためのおもちゃの選定事業 (グッド・トイ選考)	0	0		0
(2)グッド・トイ選定おもちゃの展示会事業 (移動型おもちゃ美術館)	45,192,813	35,000,000	77%	-10,192,813
(3)おもちゃコンサルタント・おもちゃインストラクターの 人材育成及び認定事業 (おもちゃインストラクター、コンサルタント、マスター講座)	42,079,423	43,000,000	102%	920,577
(4)おもちゃ文化の向上を目指す研究、情報収集 及び情報提供事業 (広場、まつり、木育推進、被災地支援 他)	95,035,507	106,180,000	112%	11,144,493
(5)おもちゃ文化に関する機関誌、研究紀要等の 編集および発行事業 (グッド・トイガイド、おもちゃで遊ぼう)	2,213,541	2,200,000	99%	-13,541
(6)遊びのボランティア・手作りおもちゃの講師としての おもちゃコンサルタント・おもちゃインストラクターの派遣事業 (病児の遊び支援、地域グッド・トイ委員会)	293,356	300,000	102%	6,644
(7)その他目的を達成するために必要な事業	0	0		0
(8)東京おもちゃ美術館運営事業	86,539,925	82,000,000	95%	-4,539,925
5. その他収益				0
受取利息	16,610	17,000	102%	390
雑収益	2,763	3,000	109%	237
収益計	301,983,667	294,900,000	98%	-7,083,667
II 費用				0
1. 事業費				0
(1) 人件費				0
給料手当	55,063,726	60,750,000	110%	5,686,274
法定福利費	7,288,974	7,150,000	98%	-138,974
福利厚生費	277,913	310,000	112%	32,087
人件費計	62,630,613	68,210,000	109%	5,579,387

(2) その他経費				0
事業支出	92,850,721	90,300,000	97%	-2,550,721
外注費	18,446,041	20,720,000	112%	2,273,959
雑給	353,594	320,000	90%	-33,594
通信費	477,062	550,000	115%	72,938
荷造運賃	15,246,468	12,580,000	83%	-2,666,468
旅費交通費	23,839,347	24,090,000	101%	250,653
広報印刷費	6,365,548	6,780,000	107%	414,452
交際費	592,266	820,000	138%	227,734
会議費	1,372,049	1,360,000	99%	-12,049
事務消耗品費	6,021,478	6,330,000	105%	308,522
家賃	5,976,000	7,200,000	120%	1,224,000
水道光熱費	2,467,372	2,550,000	103%	82,628
保険料	154,720	230,000	149%	75,280
租税公課	80,000	80,000	100%	0
減価償却費	6,973,060	7,600,000	109%	626,940
リース料	826,040	850,000	103%	23,960
支払手数料	304,902	390,000	128%	85,098
支払利息	104,589	100,000	96%	-4,589
雑費	1,939,590	2,060,000	106%	120,410
その他経費計	184,390,847	184,910,000	100%	519,153
事業費計	247,021,460	253,120,000	102%	6,098,540
2. 管理費				0
(1) 人件費				0
給料手当	6,410,197	9,000,000	140%	2,589,803
法定福利費	1,173,698	1,400,000	119%	226,302
福利厚生費	680,510	800,000	118%	119,490
人件費計	8,264,405	11,200,000	136%	2,935,595
(2) その他経費				0
外注費	0	700,000		700,000
通信費	930,878	1,000,000	107%	69,122
荷造運賃	21,578	200,000	927%	178,422
旅費交通費	660,768	1,000,000	151%	339,232
広報印刷費	156,816	500,000	319%	343,184
交際費	13,556	50,000	369%	36,444
会議費	16,185	50,000	309%	33,815
事務消耗品費	952,908	950,000	100%	-2,908
家賃	0	0		0
支払報酬	653,508	650,000	99%	-3,508
租税公課	8,055,707	9,000,000	112%	944,293
減価償却費(*)	169,455	300,000	177%	130,545
支払手数料	100,545	150,000	149%	49,455
その他経費計	11,731,904	14,550,000	124%	2,818,096
管理費計	19,996,309	25,750,000	129%	5,753,691
費用計	267,017,769	278,870,000	104%	11,852,231
Ⅲ. 増減額				
当期正味財産増減額	34,965,898	16,030,000	46%	-18,935,898
前期繰越正味財産額	166,738,437	201,704,335	121%	34,965,898
次期繰越正味財産額	201,704,335	217,734,335	108%	16,030,000